

日本の国石!ヒスイ探し体験

富山県立呉羽高等学校 近藤 貴久

● どんな工作・実験なの?

みなさんは宝石が好きですか?

日本を代表する宝石は「翡翠(ヒスイ)」です。縄文時代から日本では愛されてきた石です。実はこの石、見分け方さえ分かっていたら、富山県から新潟県の海岸で探すことができます。このブースで探し方を覚えて、是非実際のフィールドに行って探してみましょ。ヒスイのほかにもおもしろい石がたくさん見つかって、石に興味が出てくると思いますよ!

● 用意するもの

なし

● 工作・実験のしかたとコツ

海岸にあるヒスイの特徴

① 角張っている

ヒスイは砕けにくい岩石です。(靱性が高い。)ほかの岩石は海まで転がってくるまでの間に割れて、角が取れてしまうものですが、ヒスイは割れにくいので角張ったままでいられるのです。

② すべすべしている

ヒスイは比較的削れやすい性質をもっています。(硬度が高くない。)海に転がってくるまでの間に、表面の細かいざらざらは削られて磨かれていくことで、すべすべとした手触りになります。

③ 色合い

ちょっとヒスイについて知っている人は、「ヒスイとは緑色の宝石だ」と思うかも知れませんが、純粋なヒスイは白や灰色です。そこに鉄やクロムが混じると緑色になります。緑色のほかにも、チタンと鉄が混ざったときには青、チタンのみが混ざったときには紫、酸化鉄がしみこんだ赤、炭素が混じった黒のヒスイがあります。

どの色を探せば良いか分からないよ!という人は、とりあえず灰色を探してみましょ。富山県のヒスイでは一番多い色です。

● 気をつけよう

ヒスイが探せる海岸は、波が荒くなりやすいです。少しでも波が立っている日には探しに行かないようにしましょう。また、釣りをしている人も多いです。お互いに邪魔にならないように気を遣ってください。

● もっとくわしく知るために

糸魚川にある「フォッサマグナミュージアム」に行ってみましょ!ヒスイ以外にも様々な宝石・鉱物が展示されていて楽しいですよ。



日本の国石ヒスイ 写真提供:糸魚川市